

広
報

はちまんたい

hachimantai

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan



三蔵法師一行の 珍道中を名演

1

Jan.2012

No.142

(昨年11月27日、市芸術祭舞台発表・劇団「ふるさと発信株式会社」第14回公演)



落成式典後開かれた祝賀会で披露された寄木念仏剣舞

松尾コミュニティセンター落成

地域活動の拠点へ



●松尾コミュニティセンター

- 住所 野駄第7地割220番地
 - 使用時間 午前9時から午後9時まで
 - 休館日 毎月2回の日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日まで)
- 施設利用など詳しくは、松尾コミュニティセンター(松尾地区公民館、☎76-3235)まで。

市 が21年度から整備を進めていた松尾コミュニティセンターが完成しました。落成記念式典(同実行委員会主催)は昨年12月17日、同センターで行われました。関係者など約150人が参加。松尾中学校吹奏楽部のファンファーレを合図に関係者がテープカットを行い、完成を祝いました。田村正彦市長は「地域の皆さんの健康づくりや文化活動の施設として有効に利用してほしい」とあいさつしました。

市指定無形民俗文化財の寄木念仏剣舞(伊藤政子保存会長)が披露され、同センターの落成に花を添えました。同センターは、旧松尾地区公民館と旧松尾地区体育館の跡地に建設されました。総面積は1542平方メートル。木造平屋建ての会議室や和室、調理実習室、図書室と鉄骨造りの体育館を備えています。22年9月に建設工事を開始し、旧公民館などの解体工事を含めた総事業費は、約6億4200万円。新しい松尾地区公民館として、地域活動拠点の機能を果たすことが期待されています。

広報 はちまんたい Jan.2012 No.142

CONTENTS

●目次

- 02 **Zoom Up** 人 泉山雄一さん
- 03 **Front Topics** 地域活動の拠点へ 松尾コミュニティセンター落成
- 04 市長・議長年頭のあいさつ
- 06 小林潤志郎選手・FISワールドカップジャンプで健闘見せる
- 08 紙面で振り返る2011年
- 10 新庁舎建設が始まります
- 12 準備はお早めに 申告相談
- 14 **NEWS&INFORMATION** 八幡平・安比ゆきフェスティバル開催 ほか
- 15 震災発生から10カ月 復興支える市民のチカラ **Sports** 各種スポーツ大会成績
- 16 **話題ピックアップ** 松岡修造さんテニス教室／フォレストクリスマス会 ほか
- 18 **福祉ネットワーク** 保健のひろば 環境のみらい 介護のココロ
- 19 **まちの企業探検隊** 岩手農協チキンフーズ(株)県央工場 われらスポーツ少年団No.19 柏台スポーツ少年団
- 20 博物館だより 図書館だより
- 21 よろこび おくやみ 人口の動き 交通事故件数など 広報クイズ
- 22 **INFORMATION** お知らせ
- 24 八幡平いにしへの宝 大神宮の夫婦杉と巨木群



今月の表紙

八幡平市芸術祭舞台発表・劇団「ふるさと発信株式会社」の第14回公演「飛んで孫悟空」は昨年11月27日、安代小学校体育館で開かれました。現代のシルクロードツアーの客が、三蔵法師一行に出会い、一行が珍道中を繰り広げる姿を歌あり、踊りありのコメディで披露しました。



県高校スケート競技選手権大会
男子1500メートル優勝
泉山 雄一さん
いずみやま・ゆういち
盛岡工業高3年 平長

◎profile

平成5年八幡平市(旧安代町)生まれ。盛岡工業高校入学後、スピードスケート競技を始める。尊敬する人は同校植津悦典監督。身長168センチ。血液型B型のおひつじ座。田山小→田山中卒。18歳。

自己ベストを更新して 3年間の集大成を見せる

テ ンポを意識し、うまく氷をとらえて滑ることはできていたが、後半まで安定したラップを出せなかった。タイムには満足していない。昨年11月26・27日の県スプリントスピード選手権を皮切りに開幕した県内のスピードスケート大会。県高校選手権大会男子1500メートルや県民体育大会少年男子1500メートルで優勝するなど、多数上位入賞を果たした泉山君は自らの課題をこう挙げた。

高校で新しいことに挑戦しようと思ったとき、先生に誘われて「まさか自分がやるとは思わなかった」スピードスケート競技を始めた。ゼロからのスタート。不安と戦いながらひたすら練習に打ち込んだ。努力の成果はタイムに表れた。ランクに応じて大会に出場できるかが決まる日本スケート連盟スピードスケートバジテストをA級まで取得した。泉山君はスピードスケートで「常に目標があり挑戦できることで、自分を成長させてくれるもの」と語る。

今シーズンはインターハイ(1月21・24日、群馬県)の1000メートルと1500メートルリレーと国体(1月28日・2月1日、岐阜県)に出場する予定の泉山君。昨年も同大会に出場し、全国大会に出場できた喜びがあった一方で「インターハイのリレーではあと一步のところで入賞することができず(9位、悔しい思いをした。全国とのレベルの差を実感した)」という。3年生のことし、高校生活最後の大会に気合が入る泉山君は「初心者だった自分を支えてくれた人たちのためにも、3年間積み上げてきたものを出し切りたい。個人では昨年のインターハイで出した自己ベストを更新して一つでも上の順位、リレーは入賞」と来るべき全国の舞台への目標を掲げた。



あけましておめでとうございます

農と輝の創造に向け リスタートする年に

希望に満ちた平成24年の新春を迎えた市民の皆さん、あけましておめでとうございます。

昨年は、新年の大雪から始まり、忘れもしない3月11日の東日本大震災、そして福島第一原子力発電所事故での放射能汚染の問題と、今まで経験したことのない不安に包まれた1年となりました。

そんな中八幡平市では、市を挙げて、被災地の復興支援に力を注いできました。支援活動はこれからも長く続いていくものだと思います。市民の皆さんとともにこれまで以上に手を携え、復興のために支援を頑張ってください。

八幡平市は合併7年目に入りました。これまで合併協定項目に基づきながら、着実に事業の進展を図っているところですが、昨年は「八幡平市総合計画後期基本計画」を策定し、今後5年間の八幡平市の進むべき方向として「定住化促進」「第1次産業の生産力向上」「大更駅の賑わ

い創出」「合宿の里づくり」「滞在型観光推進」の5つを重点施策に掲げました。ことしは、市の将来像「農と輝の大地」の創造のために、より具体的な施策に取り組んでいく「新たなまちづくりスタート」の年と位置付けています。市民の皆さんや行政、議会など一体となった市政運営に当たり、魅力あるまちづくりを進めていきますので、ご支援、ご協力をお願いします。

4月28・29日には、自転車競技の最高峰であり、ロンドンオリンピック出場権をかけた「全日本ロードレース大会」が本市で開催されます。多くの人たちが八幡平市を訪れて生まれる賑わいを地域の活性化につなげて「交流新拠点都市・八幡平市」の実現を目指していきます。そのためにも、再生可能エネルギーとして注目が高まる地熱発電の調査・開発に取り組みます。また、ことしは合併協議会で策定された新市建設計画の大きな事業である新庁舎の建設が本

格的に始まります。26年秋の完成に向けて進めていきます。本年は辰年です。皆さん一人一人が健康で明るく、天に昇る

「竜」のように、困難を乗り越えて大きく躍進できる1年であることをお祈りして、年頭のあいさつとします。

希望の輝を追いかけて 農多い年を目指して

市議会を代表し、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

市民の皆さんには、それぞれの思いを新たにして新年を迎えたこと、心からお祝い申し上げます。

また日頃は、市議会の活動に對し深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は未曾有の大雪で新年が明け、3月にはこれまで経験したことのない東日本大震災が発生しました。復興に向けて確実に歩み続けていかなければならないその道しるべとして、まずはじっくりと振り返って、心を新たに、抱負を掲げて前進していきたいと思います。

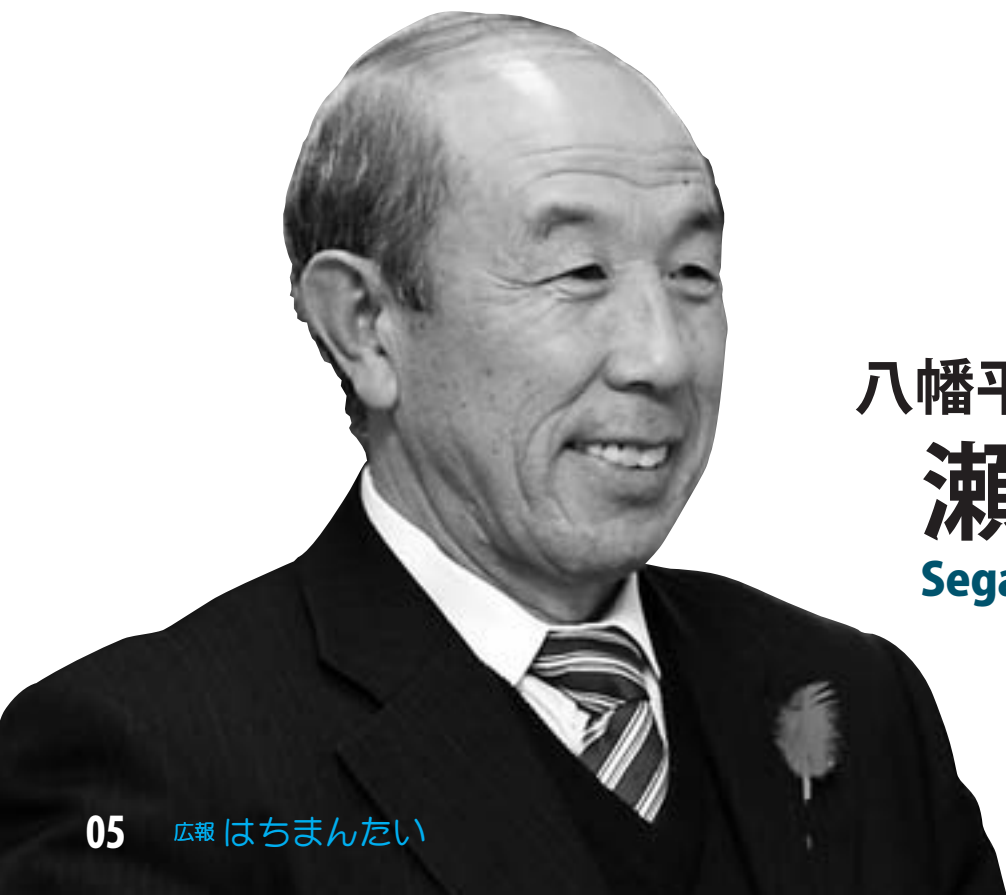
八幡平市においても風評被害を払拭するため、恵まれた大自然の中に希望の輝を見だし、

豊かな大地を活かした農多い年を目指していかなくてはなりません。

この「農と輝の大地」に暮らす皆さんが、このまちに住んでよかったと実感するようになまなづくりにどう取り組んでいくのかということが、私たち議員に課せられた大きなテーマと考えています。

二元代表制の一翼を担う議会が、地域の課題や民意を確認しながら、合意形成目指し、分かりやすい議会運営に一層努力していきます。

本年も市議会に対し、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして一年皆さまのご健勝を心からお祈りして、年頭のごあいさつとします。



八幡平市議会議長
瀬川 健則
Segawa Tatenori



八幡平市長
田村 正彦
Tamura Masahiko



開幕戦の団体第1戦で小林潤志郎選手(写真左)は1番手で127㍎を飛び、日本チームの準優勝に貢献した【写真撮影＝岩瀬孝文】



コンバインドから転向し、今シーズンW杯ジャンプ初参戦の小林潤志郎選手。第2ピリオドの個人戦7試合を終え、ワールドカップポイントを25点獲得し、ランキング36位につけている。
【写真撮影＝岩瀬孝文】

■F I S ノルディックスキーワールドカップジャンプ

F I S (国際スキー連盟)が主催するシーズンごとの大会で、1979-80シーズンから始まったワールドカップ競技大会の一つ。各シーズン約30試合、世界各国を転戦して行われ、年間王者を決める。個人戦の各試合で予選を通過できるのは50人(うち、ワールドカップランキング上位10人には優先出場権が与えられる)。50人による1本目の成績上位30人が2本目に進む(30位の選手が複数いる場合はどちらも2本目に進むことができる)。30位以内に入った選手には、順位に応じた得点(ワールドカップポイント)が与えられる(1位＝100点、2位＝80点、3位＝60点・・・30位＝1点)。

[F I S ワールドカップジャンプ]

小林潤志郎選手 世界の舞台へ

昨年11月25日にフィンランドのクーサモで開幕したノルディックスキーワールドカップ(W杯)のジャンプ。小林潤志郎選手(東海大2年、松尾中→盛岡中央高卒)が日本代表のメンバーに選ばれ、初のW杯ジャンプに参戦した。八幡平市が誇る若きジャンパーは、活躍の舞台を世界に移し、健闘を見せている。

●第1・2戦(11月25～27日)
クーサモ(フィンランド)

団体準優勝に貢献
個人もW杯ポイント獲得

開幕戦は、1チーム4人で行われる団体戦(HS142㍎、K点125㍎)。強風で1日延期となり、1回の飛躍で争われた。小林選手は、日本の1番手に抜てきされると、初めて飛ぶジャンプ台ながら、チームに勢いを与えるK点越

リレハンメル(ノルウェー)

予選通過を逃すも
続く試合でポイント積む

舞台をノルウェー・リレハンメルに移しての第3戦(個人第2戦、HS100㍎、K点90㍎)。小林選手は、予選で88・5㍎を飛ぶも、スタート位置が上がったことによる減点(グレートファクター)が響き、予選通過を逃す。しかし、続く第4戦(個人第3戦、HS138㍎、K点123㍎)では、29位で予選を通過すると、1回目116㍎、2回目110㍎を飛び29位で、W杯ポイント(2点)を獲得した。

●第5～7戦(12月8～11日)
ハラホフ(チェコ)

3戦連続の個人30位以内
団体はチームトップ成績

第5～7戦はチェコ・ハラホフ(HS142㍎、K点125㍎)で行われた。第5戦(個人第4戦)は予選を10位で突破した小林選手。115㍎、119・5㍎を飛び27位で個人第3戦に続き、W杯ポイント(4点)をつかんだ。第6戦の団体戦。開幕戦に続き1番手に起用された小林選手は1回目K点を越える131・5㍎を飛び、2回目も飛距離を落としながら122・5㍎を記録し、2回の合計はチーム内でトップの活躍

えの127㍎をマーク。日本の2位表彰台に貢献し、自身のW杯デビューを飾った。団体戦に続いて行われた第2戦(個人第1戦)。小林選手は、予選20位で本戦に進出すると、1回目109・5㍎、2回目120・5㍎を飛んで24位に入り、シーズン前から目標としていた30位以内に与えられるW杯ポイント(7点)を見事初戦で獲得した。

●第3・4戦(12月2～4日)

をを見たが、日本は7位に終わった。

3連戦となった第7戦(個人第5戦)。K点越えのジャンプで予選通過した小林選手は、本戦で1回目122・5㍎、2回目125㍎で28位に入り、3戦連続のW杯ポイント(3点)をゲットした。

●第8・9戦(12月16～18日)
エンゲルベルク(スイス)

個人日本勢最高を記録し
ランキングは現在36位

第2ピリオド最後の舞台はスイス・エンゲルベルク(HS137㍎、K点125㍎)。第8戦(個人第6戦)で小林選手は、予選32位で本戦に進むと、1回目122㍎、2回目119・5㍎を飛び、自己最高で日本勢トップとなる22位に入り、4戦連続でW杯ポイント(9点)を獲得した。続く第9戦(個人第7戦)は、予選を通過しながら2回目に進むことができなかったが、小林選手は個人戦計7試合で25点を獲得。第2ピリオドを終え、W杯ランキングは36位につけている。

初のW杯参戦でポイントを獲得する健闘を見せ、着実に世界への階段を上っている小林選手。誰よりも遠くへ。今季、さらに上を目指して飛ぶ小林選手の挑戦は続く。

1月
▽30日〜2月6日 第7回
冬季アジア大会（カザフス
タン）女子バイアスロンリ
レーで、大和田いつか選手
（八幡平出身、陸自冬戦
教）が銅メダルを獲得。



第7回冬季アジア大会女子バイアスロン
大和田いつか銅メダル

2月
▽6日〜10日 第60回全国
高等学校スキー大会（ス
キーインターハイ）を開催。
参加者は約1400人で、
本市出身選手は15人。女子
クロスカントリリーレーで
齊藤由美佳選手（秋田・花
輪高3年、田山中卒）が3
位に入賞しました。



「はちまんたい」3月号
インターハイの軌跡

▽田山スキー場に県営ス
キージャンプ台スモールヒ
ン

ルが完成。総事業費は約2
億3000万円で、施設管
理は市が行います。



田山スキー場
スモールヒル
ジャンプ台完成

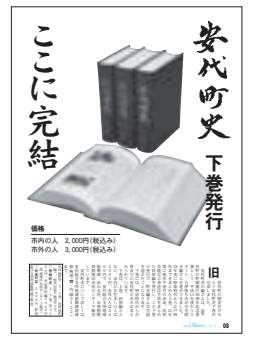
3月
▽11日 午後2時46分頃、
マグニチュード9・0の地
震発生。太平洋沿岸を中心
に甚大な被害（4月1日、
東日本大震災と命名）。市
は、支援物資提供や職員派
遣などの支援活動を実施し
ています。



大地震列島襲う
東北地方太平洋沖地震

▽安代町史下巻発行。旧安

代町の町制施行50周年記念
として平成11年度から編さ
んを進めてきたものです。



安代町史 下巻発行
ここに完結

4月
▽1日 西根・松尾地区で
コミュニティバス試験運行
を開始。西根地区4路線、
松尾地区2路線を、1日2
〜6便運行しています。



地域つなぐ「足」に
コミュニティバス
西根・松尾地区で
試験運行スタート

6月
▽25・26日 第14回全日本
自転車競技選手権大会ロ
ード・レースを本市で初開催。
世界選手権代表選考を兼ね
た国内最高峰の大会で、
レースはツール・ド・フラ
ンスで日本人初完走を果た
した別府史之選手と新城幸
也選手の争いとなり、別府



「はちまんたい」8月号
勝利への執念

選手が新城選手の追撃をか
わして優勝しました。なお
ロンドンオリンピック代表
選考会を兼ねたことしの大
会も4月28、29の両日、八
幡平市で開催されることが
決まっています。



「はちまんたい」7月号
Proud Japan

7月
▽18日 県中学校総合体育
大会相撲競技（盛岡市・県
営武道館相撲場）で市内選
手活躍。松浦智哉選手（西
根第一中3年）Ⅱ写真Ⅱが
個人3年生と全国大会代表
決定戦で優勝。同校は団体
1部、同2部、総合、個人
2年生（小林蓮選手）も制
したほか、個人1年生では
吉田皇選手（西根中）が優
勝しました。

大震災と絆の1年を紙面で振り返る

2011⇒2012

1,000年に一度と言われる東日本大震災が暗い影を落とした2011年、全国で2万人以上が津波の犠牲となり、福島第一原子力発電所事故では放射能汚染が問題となるなど、国内が大きく揺れる中、震災を機に家族や地域の「絆」が見直された1年でした。また、女子ワールドカップサッカーで日本が優勝。チームの愛称「なでしこジャパン」が流行語大賞に選ばれ、明るい話題を提供しました。ここでは、広報はちまんたいに掲載された記事を通じて、2011年を振り返ります。

▽24日 第20回岩手山焼走
りマラソン全国大会を開催。
過去最多の2008人が参
加し、健脚を競いました。



駆け抜けた20回
岩手山焼走りマラソン全国大会

8月
▽1〜4日 全国高等学校
総合体育大会（北東北イン



震災乗り越え
富士山の願い受け
全国の頂点を決める
舞台が八幡平市に

八幡平（丸山富洋代表兼監
督）は、創設3年目で過去
最高の成績を収めました。



アンソメット
堂々の準優勝

10月
▽1日 国保西根病院内科
医長に、瀬川文香医師が着
任（写真）。



▽8日 明治百年記念公園
に小水力発電所完成。総工
費は5670万円で、冬場
を除く7カ月間稼働。直径
3・6メートルの水車からは、約



環境に優しい
シンボルまた一つ

ターハイ）レスリング競技
を開催。宮古市で開催され
る予定でしたが、東日本大
震災の影響で、急きよ八幡
平市に会場が変更になりま
した。開催決定からわずか
3カ月間という短い準備期
間でしたが、事故やトラブ
ルもなく大会を運営するこ
とができました。



小林潤志郎選手
世界の舞台で躍動

▽28日 第61回県サッカー
選手権大会で、アンソメッ
ト岩手八幡平が準優勝。天
皇杯全日本サッカー選手権
大会の県代表を決めるこの
大会で、アンソメット岩手

11月
▽25日 新庁舎の建設が決
定。市議会臨時会で、市役
所の位置を「野駄第21地割
170番地」に変更する条
例案が可決されました。新
庁舎は、26年秋の完成を目
指します。（関連記事10、
11ページ）

12月
▽17日 松尾コミュニティー
センターが落成。（関連記
事3ページ）
▽25〜28日 JOCジュニ
アオリンピックカップ第25
回全国都道府県対抗中学バ
レーボール大会に伊藤なの
は選手（西根中3年）が出
場。



伊藤なのは
全国の舞台で活躍中



南側から見下ろしたイメージ

新庁舎建設が始まります

— 新庁舎の位置は「野駄第21地割170番地」 —

昨年11月25日に開かれた市議会臨時会で、市役所の位置を定める条例の一部改正が可決され、新庁舎の位置を「八幡平市野駄第21地割170番地」とすることになりました。26年秋の完成を目指して、来月から建設用地の造成工事を行い、来年度から庁舎と多目的ホールの建設工事を行います。詳しくは、市役所庁舎建設対策室（☎・内線1272）まで。

実施設計が終わる

庁舎建設については、平成20年に庁舎建設に係る基本構想、翌21年は基本計画、配置計画を策定。22年に基本設計をまとめ、広報はちまんたい22年12月2日号（No.117）と23年1月6日号（No.119）で設計方針や内容をお知らせしています。基本設計を受けて、資材や製品など詳しいことを確定する実施設計が昨年9月に完了しました。

具体的な工事開始へ

実施設計とともに、庁舎建設に係る事業認可などの各種手続きも完了したことから、昨年11月25日の市議会臨時会で、庁舎の位置を現在の位置から「八幡平市野駄第21地割170番地」に改正する条例案が提出されました。同条例案は地方自治法で、出席議員の3分の2以上の同意が必要と定められており、記名投票での採決の結果、19対5の賛成多数で可決されました。今後は、26年秋の完成に向けて具体的な工事が始まります。来月から造成工事、ことしの秋からは庁舎の建築工事に入ります。

庁舎の機能

利用しやすい環境に優しい庁舎を

庁舎は周辺の景観に配慮し、3階建てとし、別棟で機械室と車庫を配置します。
1階は、各種証明書発行などの窓口や相談部門を配置し、相談室の充実も図ります。窓口前のロビーを広くし、吹抜けや外観のガラス張りなどで明るく開放的な空間とします。



1階窓口前のロビー（イメージ）

2階は執務機能を充実させるほか個別の相談室を配置し、窓口、相談対応もするなど利便性向上を図ります。
3階には、議場や会議室を

多目的ホール 結のひろばを併設

会議や講演会、検診などを行う多目的ホールを庁舎に併設します。
結のひろばは、庁舎と多目的ホールをつなぎ、通勤・通学などの駅利用の待合機能のほか、庁舎やホールを利用するときの待ち合いや休憩にも利用できます。
また、壁面利用やパネル設置などによる展示コーナーなど、利用の自由度が高い空間として活用します。



「結のひろば」から正面玄関を臨むイメージ

地中熱を利用した 冷暖房システム導入

従来の重油・石油のボイラーではなく、再生可能エネルギーである地中熱を利用したシステムとします。年間を通して13℃～15℃ある地中熱を熱源として利用し、エネルギー効率を高め、少ない電力で冷暖房を行います。

庁舎建設事業費

庁舎建設事業費は、建築工事費のほか、調査・設計費、用地取得費、造成・外構などの工事費を合計し、30億8000万円ほどを見込んでいます。合併特例債や補助金のほか、庁舎整備基金を有効的に使い、市の財政負担の軽減を図りながら事業を進めます。

北森駅の移設

JR花輪線各駅の環境整備は、市交通政策の重要な課題であり、引き続き北森駅の移設についてJR東日本と協議を重ねています。現在は基本調査設計を行い、ホームや自由通路の配置や規模などを協議しています。今後も協議の状況に応じて、移設に係る内容などをお伝えしていきます。



正面から見下ろしたイメージ

■表 2 市・県民税、国民健康保険税申告受付日程

	西根地区 【市役所本庁舎】		松尾地区 【松尾総合支所】		安代地区 【安代総合支所（2月16～22日、 3月5～15日）、田山スポーツ交 流館（2月23日～3月2日）】	
	9:00～11:30	13:00～15:30	9:00～11:30	13:00～15:30	9:00～11:30	13:00～15:30
2月9日(木)	駅前一・二区	上町、仲町				
10日(金)	松川	下町三区 雇用促進(西根)				
13日(月)	下町一・二区	指定日に来られない人				
14日(火)	北村	五百森				
15日(水)		中関				
16日(木)	山子沢	大石平	柏台		畑2区 (扇畑)	畑2区 (松木田、小屋畑)
17日(金)	山後、岡村	渋川、白屋	温泉郷、金沢		畑1区 (赤坂田)	畑1区 (星沢、黒沢、寄木)
20日(月)	両沼	渋川開拓	中松尾(落合)	松尾(湯沢)	細野	豊畑
21日(火)	寺田	指定日に来られない人	時森	小屋の沢、大花森	浅沢第1	
22日(水)		上関	上寄木(刈屋)		浅沢第2	曲田横間
23日(木)	川原目	荒木田、舘沢	中松尾			愛の山
24日(金)	土沢、若谷地	寺田新田	畑	南寄木(立石)	石名坂	平長
27日(月)	帷子	野口	寄木新田		兄川	日瀬通
28日(火)	舘腰	間羽松	南寄木(関口)	南寄木(鹿野)	舘市、兄畑	杉沢、栗木田
29日(水)		薬師	上寄木		田山下	苗石田
3月1日(木)	町組	指定日に来られない人	南寄木(中郡)		新興矢神	田山上
2日(金)	中・下平笠	南平笠	北寄木		折壁	
5日(月)	中村	上平笠	中沢	野駄(森子)	五日市2区	五日市1区
6日(火)	高宮	樺沢	上野駄(山道)		五日市4区	五日市3区
7日(水)		笹目	安比、前森		秋葉	
8日(木)	堀切、山崎	東	上野駄(向村)	野駄(上村)	荒屋	
9日(金)	わし森、駅前	共新、大泉	松尾(谷地中)		新町中央	
12日(月)	大久保、小福田	松久保	野駄(田中)		荒屋新町	
13日(火)	指定日に来られない人					
14日(水)	指定日に来られない人					
15日(木)	指定日に来られない人					

※表の斜線部分は、会場準備などのため受け付けできません。また、期間後半は大変混み合います。
指定日の申告にご協力お願いします。指定日に都合が悪い人や還付申告の人は、早めにお越しください。

所得税や消費税などの申告はアイーナで

所得税(譲渡所得を含む)や消費税、贈与税の申告が必要な人には、盛岡税務署の申告書作成会場が開設されます。
■日時 2月1日(木)から3月15日(木)まで(2月19・26日を
除く土・日、祝日は休み)。午前9時から午後4時まで
■場所 アイーナ(盛岡市盛岡駅前西通)
※インターネットで確定申告書や青色決算書、収支内訳
書を作成できます。また、国税電子申告・納税システ
ム(e-Tax)を利用するとさらに便利です。
詳しくは、盛岡税務署(☎019-622-6141)まで。

水曜日は午後7時まで受け付け

市は、仕事などで指定日時に申告会場へ
来ることができない人のために、市役所本
庁舎で、期間中の水曜日(3月14日を除く)は、
申告相談の受け付け時間を延長します。
■日時 2月15・22・29日、3月7日、午後
4時半から7時まで
■場所 市役所本庁舎3階大会議室
詳しくは、市役所税務課市民税係(☎・
内線1245～1248)まで。

準備はお早めに 申告相談

ことしの市・県民税、国民健康保険税の申告受付相
談は、2月9日(木)から3月15日(木)までです(日程は左
ぎ表2のとおり)。私たちの暮らしに必要なサービスや
まちづくりの財源となる税。忘れずに申告しましょう。

詳しくは、市役所税務課市民税係(☎・内線1245～1248)まで。

●税の申告はなぜ必要

市は、正確で公平な課税を
するために、対象となる全
ての人の所得状況を把握して
います。申告をしないと、国民
健康保険税の軽減や所得証明
書の発行ができないほか、所
得を要件とする給付を受ける
ことができない場合があります。
期間内に忘れずに申告し
ましょう。

●申告が必要な人

1月1日現在、市内に住所
があるか住んでいる人は、収
入がない場合でも全員申告が
必要です。ただし、次のい
ずれかに当てはまる人は、申告
する必要はありません。
①税務署に確定申告書を提出
する人
②収入が給与所得だけで、年
末調整をした人

●申告に必要なもの

申告には、下表1の書類な
どが必要です。領収書は事前
に項目ごとにまとめて集計を
してください。

●税制改正ここを確認

■扶養控除の改正
①16歳未満の扶養親族(年少
扶養親族)の扶養控除の廃
止(ただし、申告書「16歳
未満の扶養親族」欄には忘
れずに記入してください)
②16歳以上23歳未満の扶養親
族(特定扶養親族)のうち、
16歳以上19歳未満への上乗
せ分の控除額12万円の廃止
■寄付金控除の改正 対象と
なる寄付金が、「50000円
以上」から「20000円以
上」に引き下げ
■公的年金を受給する人で、
市・県民税申告が必要な場合
①所得税確定申告書の提出が
不要になった人で、公的
年金以外に所得がある
②所得が公的年金だけの人で、
寡婦(寡)控除や医療費控除
を受ける

■表 1 申告に必要なもの

必ず持ってくるもの		・申告者の認め印 ・本人名義の預金通帳などと通帳印(口座振替納税を希望する人) ・申告書用紙(税務署から確定申告書用紙が送付されている場合)
所得区分ごとに必要な書類		・給与・年金の所得がある人＝源泉徴収票(原本)を全部 ・事業所得の人＝収入・経費の分かる書類 ※1月下旬に配布する「市・県民税(国民健康保険税)の手引き」参照
所得控除に必要な書類	生命・地震保険料控除	・それぞれの控除証明書
	社会保険料控除	・社会保険料(健康保険任意継続保険料・介護保険料など)の納付証明書か領収書 ・国民年金保険料の控除証明書か領収書
	住宅借入金等特別控除	・住宅借入金年末残高証明書 ・源泉徴収票(原本、給与所得がある人) ・2年目以降の人＝平成23年分住宅借入金等特別控除申告書 ・初年度の人＝住民票(写し)、登記簿謄本、工事契約書、建築確認通知書(増改築)
	医療費控除	・病院などの領収書 ・高額療養費や医療費助成、保険金などの受け取り額の分かる書類
	障害者控除	・障害者手帳または障害者控除対象認定書(詳しくは、22ぎ)

※申告書や収支内訳書などの用紙は、1月下旬から市役所税務課、各総合支所地域振興課窓口に備え付けています。



ハチマンタイラーとじゃんけんゲームを楽しむ参加者

会場に響くにぎやかな声

フォレスト i クリスマス会

県民の森・ふれあい学習館フォレスト i のクリスマス会は昨年12月11日、同館で開かれました。

親子約70人が参加。高さ4メートルもあるツリーに飾り付けをしたほか、岩鷲護神ハチマンタイラーと一緒にじゃんけんゲームが行われ、会場にはにぎやかな笑い声が響きました。

家族と参加した岩崎めいなちゃん(6)、ゆらちゃん(4)姉妹＝五百森＝は「ツリーにきれいな飾り付けができて楽しかった」と笑顔を見せました。

今シーズンの無事を願う

八幡平リゾート2スキー場安全祈願祭

八幡平リゾートパノラマスキー場と下倉スキー場の安全祈願祭は昨年12月9日、パノラマスキー場で開かれました。

関係者約50人が出席。神事に続きテープカットが行われ、シーズン中の無事故と盛況を祈願しました。

中嶋悟八幡平リゾート総支配人は「安全に気を配り、幅広い世代の人たちに来てもらいたい。今季も行うギネス世界記録を目指す『世界最大のスキーパレード』では、沿岸の子どもたちを招待したい」と語りました。



スキー場の安全を願いテープカットする関係者

地域の歴史を語り継ぐ証

畑地区振興協議会・秩父宮殿下記念碑設置

安代地区の畑地区振興協議会（関義征会長）は、協働によるまちづくり補助金を利用して、秩父宮殿下休憩記念碑を星沢地内に設置しました。

同石碑は、昭和10年に秩父宮殿下が陸軍の演習でこの地を訪れたとき、立花三太郎さんの家で休憩したことを後世に伝えるため、当時設置された標木を復元したもの。昨年12月11日に行われた除幕式で、立花和男星沢自治会長は「この石碑を見て、若い人たちに地域の歴史を語り継いでいってもらいたい」と語りました。



記念碑を囲み、当時の歴史や感激を伝える思いを新たにしました

夢追いかける大切さ語る

アンソメットの選手らが太更小で授業

大更小学校（内田孝次校長、児童378人）では昨年12月1日、アンソメット岩手八幡平の丸山富洋監督や選手をゲストティーチャーに招いた授業を行いました。

丸山監督は「サッカーのすばらしさ」と題して講演。「目標を持ち、夢をあきらめないで努力を続けてほしい」と語りました。その後、選手たちがリフティングを披露し子どもたちと交流しました。

工藤峻君(6年)は「夢に向かって努力をして、自分の将来を切り開きたい」と気持ちを新たにしました。



エパンド選手(写真左)と一緒にリフティングに挑戦する子どもたち



子どもたちにきめ細かな指導をする松岡修造さん(写真左)

熱血指導会場を包み込む

松岡修造さんのテニス教室

「NHKスポーツパーク・松岡修造のテニスパーク」(NHK盛岡放送局など主催)は昨年12月3日、市総合運動公園体育館で開催されました。

元プロテニスプレイヤー松岡修造さんが子どもから大人まで約140人を熱血指導。テニス未経験の小学生にはトランポリンや縄跳びなどを使って楽しみながら教えたほか、高校生以上の経験者対象のテニス教室や松岡さんと1球だけ打ち合える「修造にチャレンジ」コーナーなども行われ、会場は熱気に包まれました。

“税”の大切さが分かった

市内2小学校で租税教室

子どもたちに税金を身近に感じてもらう租税教室(盛岡地区租税教育推進協議会主催)が昨年12月6、7の両日、松野小学校(小友福子校長、児童135人)と安代小学校(坂東肖子校長、児童128人)で開かれました。

安代小学校では、6年生22人が市役所税務課の職員から税金の種類や使われ方など、税の役割や仕組みについて学習しました。三浦涼君は「税金がなかったら困るということが分かり、勉強になった」と感想を述べました。



金額に実感を持ってもらうため実際の紙幣と同じ重さの1億円のレプリカが用意され、その重さに驚く安代小の児童

すなっぶギャラリー



「出演者37組が華やかな踊りや歌を披露」(昨年12月11日、西根地区婦人会「演芸会」)



西根第一中学校生徒会が街頭などで集めた募金10万6,882円を寄付(昨年12月9日、市社会福祉協議会へ)



「山賊まつりで行ったバザーの売り上げの一部など6万7,774円を支援金として贈呈」(昨年12月6日、市商工会女性部から市に)



「入場券など協力金10万円は歳末義援金として市社会福祉協議会に寄贈(昨年12月4日、松尾地区婦人会歳末助け合い演芸会)」



「市空手道スポーツ少年団は型の演武など実技で1年間の成果を披露」(昨年12月4日、市スポーツ少年団活動発表会)



紹介者 製造部 製造課 **田村英幸** さん

▼**どんな会社ですか**
鶏肉の生産や加工、販売を行っている会社です。従業員同士の壁を作ることなく、コミュニケーションを取り合うことのできる「風通しの良い」会社です。

▼**どんな仕事をしていますか**
1日6万3000羽の鶏を処理し、生産された鶏肉から1枚当たり180〜200gの切り身を1万パック作っています。

▼**仕事で心掛けていることは**
食品を扱っていますので、安心して購入していただけるように衛生面はもちろんですが、社員の安全面にも気を配り、両者の役に立てるようにと心掛けています。

▼**やりがいを感じることは**
直接購入する人と顔を合わせることはありませんが、継続して注文をいただいていることは、これからも良い商品を作る励みになります。

▼**今後目指していくことは**
お客さまの増量ニーズに応えながら、安全・安心で質の高い商品を食卓に届け、豊かな食生活に貢献したいです。

まちの企業 探検隊 ② 岩手農協チキン フーズ(株)県央工場

企業人による会社紹介

所在地 平笠19-50-2
資本金 8,500万円
代表者 工場長 田之岡茂美
設立 平成元年2月
従業員数 410人
電話番号 ☎76-3441
事業内容 鶏肉の処理加工および製品の生産販売
主な取引先(順不同) 全農チキンフーズ(株)、(株)ニチレイフレッシュ、日本ハム(株)など

ノロウイルスにご用心
ノロウイルスは、冬季を中心に発生する感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることで感染します。

◆**感染するとどうなる?**
潜伏期間(感染してから発症するまでの時間)は24時間から48時間で、主な症状は、おう吐、下痢、腹痛、軽度の発熱です。抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は症状が重くなることもあります。

症状が治まった後も数日間、長い人で1カ月近くは、ウイルスがふん便と一緒に排せつされるので、人にうつさない注意が必要です。

もし、おう吐や下痢などの症状があれば、早めに医療機関を受診しましょう。

◆**手洗いや消毒で感染予防**
①手洗いの徹底 外出後、トイレの後、調理の前や食事の前には手を洗いましょう。石けんを十分泡立て、手首から指先まで丁寧に洗い、流水で洗い流すことが大切です。洗い終わったら、清潔なタオルや紙タオルで手を拭きま

ろや紙タオルで手を拭きましよう。

②食品は十分加熱 食材(特に原因となりやすい力キなど二枚貝)は、中心部まで火が通るように、85度以上で1分以上しっかりと加熱しましょう。

③調理器具の消毒 まな板や包丁、ふきんなどは熱湯消毒または0・02%に薄めた次亜塩素酸ナトリウム(家庭用漂白剤でも代用できます)で消毒しましょう。

④患者のふん便やおう吐物には直接触れない 患者のふん便やおう吐物を処理する際は、使い捨て手袋やマスク、エプロンを付けて処理をしましょう。処理した後は、手洗いやうがいを忘れずに。

一口メモ
①は特に洗い残しが多いので注意
②親指の周り
③爪と指先
④指の間
⑤手首
⑥手のひらと甲

保健のひろば

☎・内線1151 市役所保健課

環境のみらい

☎・内線1137 市役所市民課



ご飯を1日中保温するよりも、食へる時に温めた方がおいしい、省エネにもなります。

介護のココロ

☎・内線1181 市地域包括支援センター

◆「腹式呼吸」を取り入れてみませんか

普段何気なく呼吸しているのが、肋骨を広げる胸式呼吸ですが、息を吸う時におなかをふくらませ、息を吐く時におなかをへこませるのが腹式呼吸です。

腹式呼吸は、胸式呼吸の3倍以上の酸素を取り込むことができます。酸素が体に十分に行き届くとリラックスでき、また、整腸作用や肩こり・冷え性・心の病などの改善に効果があるといわれています。おなかの筋肉を使って呼吸するので、腹筋が鍛えられ、腰痛予防にもなります。おなかに意識を集中し、「ゆっくり吐く」ことを目標に、腹式呼吸にチャレンジしてみましょう。

- ①両手をおなかに当て、口から肺の中の空気を出し切る感じで、おなかをへこませながら息を吐く。
- ②おなかをふくらませながら、鼻からゆっくり息を吸う。※朝や寝る前に5〜10回行うと効果的です。



◆賢く乗り切ろう冬の省エネ

夏に続き、冬も電力不足の恐れがあります。日常生活に支障がない範囲で省エネに協力願います。

◎暖房の設定温度は適切に

設定温度は控えめにし、暖かい空気を循環させましょう。こたつは上掛けや敷布団を調節しましょう。日中はカーテンを開けて太陽光で室内を暖め、夜はカーテンを閉めて窓からの冷気を遮断しましょう。

◎家電製品のこまめなオンオフ

人がいないときはこたつや照明を消しましょう。待機電力節約のため、テレビは主電源を切り、長期間使わない家電製品のコンセントを抜きましょう。

◎重ね着を利用しよう

靴下を履くと体感温度は上がります。上着は厚手の物を1枚着るよりも、薄手の重ね着が効果的です。

◎入浴のポイントはシャワーとドライヤー

シャワーの出しっぱなしに注意しましょう。ドライヤーを使う前に、髪をタオルでよく拭きましょう。



アリーナまつおでは、ノックなどの守備練習を行います

No. 19

柏台スポーツ少年団

柏台スポーツ少年団は、昭和55年4月に活動を始めました。これまで県大会に出場したこともあります。現在は、小学校2年生から6年生まで14人が所属。冬期間は室内での体力づくりが中心ですが、アリーナまつおで練習するときは、キャッチボールやバッティング、ノックなど基礎練習も行っています。

活動では、体力の向上はもちろん、野球などを通してスポーツの素晴らしさや団体行動の大切さを伝え、礼儀や仲間への思いやり、周りの人への感謝の気持ちを持つ社会人に育ってほしいと思います。たくさんの子



寒さに負けず「元気よく、いつも全力プレー」がモットーの団員

どもたちがスポーツに入ってくれるのが願いです。

■練習日時・場所

【4〜10月】毎週火・木曜日午後4時半から7時まで、毎週土・日曜日午前9時から正午まで、柏台小学校校庭

【11〜3月】毎週土曜日、午前9時から正午まで、柏台小学校体育館・アリーナまつお

詳しくは、同スポーツ少年団事務局・大橋裕子(☎78-2449)まで。

われらスポーツ少年団

健やかに

(太字は男の子)

工藤 大楽(透悟・由季／北村)

畑 誠(透・仁美／下町三区)

高橋 友唯(政孝・沙也香／南平笠)

高橋 優雅(哲矢・ユリ／下町三区)

佐々木 文太(慶太・香子／両沼)

花崎 心桜(宏之・愛里／共新)

田村 柚乃(博志・光江／山子沢)

梶本 喜歩(希・美香／大花森)

佐々木 睦隼(俊・慶子／中関)

坂井 創一／山後

廣見 来衣愛／山後

高田 勉／渋川開拓

山本 沙織／九戸村

工藤 真哉／五百森

上川原和歌子／駅前一区

小野寺 巧哉／若谷地

羽場 はるか／普代村

吉川 忠 84歳 時森

山崎 孝子 94歳 町組

津志田キクエ 82歳 川原目

佐々木和三郎 82歳 野口

藤村 ノブ 77歳 五百森

伊藤 喜由 85歳 南寄木

村上 武雄 75歳 松川

山本 四三郎 77歳 大泉

本堂 キヌ子 83歳 舘沢

工藤 成子 71歳 下町一区

佐々木 裕尚 46歳 柏台二丁目

竹田 ナツ 88歳 渋川開拓

小野寺昭一郎 82歳 川原目

佐藤 コウ 99歳 仲町

安らかに

乙部 他人 77歳 野駄

高橋 重吉 89歳 笹目

遠藤 カチ子 76歳 高宮

佐々木 チヨ 86歳 野口

野中 キク 88歳 山後

谷川 力 79歳 駅前一区

羽澤 富雄 86歳 五日市2区

関 敏夫 87歳 畑2区

伊藤 ツマ 87歳 五日市4区

工藤 トミエ 85歳 苗石田

作山 美栄 58歳 駅前一区

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。(敬称略)

お幸せに

工藤 貴弘／畑2区

北口 美由紀／浅沢第1

工藤 大進／間羽松

芳賀 律子／間羽松

佐藤 圭一／高宮

中堤 有希／盛岡市

工藤 朋／仲町

鹿又 悠希／仲町

■人口の動き【11月30日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	17,291 (−16)	6,095 (+7)
松尾地区	6,422 (−9)	2,360 (+1)
安代地区	5,210 (−13)	1,907 (−5)
合計	28,923 (−38)	10,362 (+3)
男性	13,961 (−20)	
女性	14,962 (−18)	
出生 13	死亡 35	
転入 37	転出 53	

■交通事故件数など ※累計は昨年1月からの合計

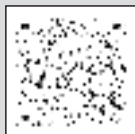
項目	11月	累計
人身事故	4	60
物損事故	40	404
負傷者	4	77
死者	0	2
飲酒運転	1	7
火災	1	6
救急	52	1017

No.76

広報クイズ 1月5日号の問題

11月25日に開かれた
市議会臨時会で決定
した新庁舎の位置は

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき〒028-7192(住所不要)
☆FAX 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は右の二次元コードから送信できます)
◎応募期限 1月24日(火) 消印有効
◎第75回の正解 「(JOCジュニアオリンピックカップ第25回)全国都道府県対抗中学バレーボール大会」 ◎応募者数 18人 ◎正解者数 17人
◎当選者 工藤竜也さん(田頭)、幅和夫さん(野駄)、木村恵美さん(荒屋新町)



博物館 だより

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

新寄贈資料や展示ケースの紹介

◆消防用具入れ大八車(人力荷車)

この資料は、昭和の初めまで安代地区旧荒沢村で使われていた人力荷車です。上に箱が乗っていますが、この中には、消防服やホースなど消防用具が入っていました。



昭和初めまで火事現場で活躍した人力荷車

まだ消防車がなかった時代に、どのように消火作業を行っていたかを知ることのできる貴重な資料です。当時、この人力荷車の先端に横棒が付いていて、火事の際には、二人で引いて火事現場まで運ぶことができました。現場に到着したら用具を取り出し、消防服を身に付け、川や池からホースをつなぎ消火作業を行いました。

人力荷車の中には、箱に水を入れることができ

るようになっていて、上には消火ポンプが取り付けられ、そのまま消火できる荷車もありました。

箱の横に書いてある「荒沢組」とは、警防団として組織された消防組を表しています。

◆展示ケースの取り付け

温度や湿度を調整できる展示ケースの取り付け作業が、このほど終わりました。

長さ6.6m、幅1.35mにわたって、第一展示室の奥に取り付けられた黒色に輝く展示ケースは、資料を引き立てるに十分な展示空間があり、密閉度の高い展示ケースです。ケースの中には調湿建



資料を引き立てる展示ケース

材が入っています。調湿建材には湿気を吸ったり吐いたりする機能があり、一定の温度や湿度の調整ができる展示ケースといえます。

図書館 だより

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

本好きな子への第1歩

3歳児図書館ふれあい事業

下記日程で読み聞かせや読書アドバイス、子どもたちに絵本のプレゼントなどを行います。

■対象 20年4月2日から21年4月1日までに生まれた市内の3歳児とその保護者

期日・場所	時間・対象地域	
	午前10時～10時半	午後1時半～2時
2月4日(土) 安代若者センター		安代地区(時間は午後2時～2時半)
2月5日(日) 図書館	大更(駅前一・二区、上町、仲町、下町一～三区、松川、雇用促進)、松尾	西根寺田、松尾寄木、柏台
2月12日(日) 図書館	田頭、平舘	大更(山後、岡村、山子沢、大石平、渋川、渋川開拓、白屋、北村、両沼、中関、五百森)、野駄

※都合の悪い人は、他の日程に参加できます。

朗読を楽しむ会を開催します

市朗読奉仕「ほおずきの会」の皆さんによる絵本や童話の読み聞かせ、少年少女の詩「江間章子賞」受賞者による詩の朗読を行います。また、読書マラソン(昨年7月20日からことし1月9日まで実施)の表彰式を同時開催します。

■日時 1月28日(土)、午後1時15分～3時15分

■場所 図書館 お話室

新着図書紹介

書名	著者
河北新報のいちばん長い日	河北新報社
スウィート・ヒアアフター	よしもと ばなな
銀色の絆	壺井 脩介
真田三代記 ④⑤	火坂 雅志
ホテル・ピーベリー	近藤 史恵
絶滅の大研究(児童書)	丸岡 照幸ほか
みんなで！いえをたてる(絵本)	鈴木 まもるほか

子どもたちに八幡平の自然を案内しませんか

子どもたちに八幡平の自然を案内する八幡平地区パークボランティア「ヒナザクラ会」の会員を募集します。

- 応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号と「ボランティア希望」を明記の上、郵送（〒018-5201、秋田県鹿角市花輪字向畑123-4、環境省鹿角自然保護官事務所）、ファクス（0186-30-0331）で応募
 - 応募期限 2月29日（水）
 - 説明会日時 3月4日（日）、午後2時から
 - 説明会場 田頭公民館
- 詳しくは、環境省鹿角自然保護官事務所（☎0186-30-0330）まで。

東日本大震災復興に向け県任期付職員採用します

- 県は、任期付職員を募集します。
 - 職種・人数 ①一般事務20人程度、②総合土木40人程度
 - 応募期限 1月13日（金）消印有効
 - 一次試験日・会場 1月29日（日）、県立大学（一般事務のみ）
 - 任用期間 4月1日から3年間
- 受験資格など詳しくは、県人事委員会（☎019-629-6241）まで。

自賠責保険・共済の期限切れていないかご確認を

自賠責保険・共済は、原動機付自転車にも加入が義務付けられています。期限切れに注意ください。詳しくは、東北運輸局岩手運輸支局（☎019-638-2155）まで。

消防法の規定に基づいた消防設備士試験行います

- 消防法の規定に基づく消防設備士試験を実施します。
 - 試験日 2月25日（土）
 - 会場 建設研修センター（盛岡市）ほか
 - 申込期限 1月13日（金）
- 受験資格など詳しくは、（財）消防試験研究センター岩手県支部（☎019-654-7006）まで。

訪問介護員2級課程の養成研修を開催します

- 23年度第3期訪問介護員養成研修2級課程を開催します。
 - 期間 2月10日（金）から3月27日（火）まで（全20日間）
 - 場所 ふれあいランド岩手
 - 定員 45人
 - 受講料 65,000円（テキスト代、実習費含む）
- 詳しくは、県高齢者福祉生活協同組合（☎019-653-5830）まで。

除雪機事故増えています作業時は注意しましょう

- 冬は除雪機事故が多発します。作業時は次の点に注意しましょう。
 - ①作業前に取扱説明書をよく読む。
 - ②作業中は人を近づけない。
 - ③雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを止め、回転部が止まってから雪かき棒で取り除く。
 - ④作業時以外はエンジンを止める。
 - ⑤足元や周辺の障害物に注意する。
- 詳しくは、除雪機安全協議会（☎03-3433-0415）まで。

普段と使用水量が同じか水道検針票を確認しよう

市は、水道使用量を検針したとき、お知らせ票（検針票）を置いています。普段より多く使った覚えがないのに検針票の使用水量が多い場合、メーターを見て、漏水しているかどうか確認をお願いします（確認方法は検針票裏面に記載しています）。漏水が確認された場合は、市の指定工事業者に修理を依頼し、市役所上水道課にも連絡願います。敷地内や建物内の給水装置の管理は、自己責任になります。検針票は毎月確認しましょう。詳しくは、市役所上水道課総務経営係（☎・内線2204）まで。

第5期介護保険事業計画（素案）にご意見ください

- 盛岡北部行政事務組合では、第5期介護保険事業計画（素案）について、意見募集を行います。
 - 資料閲覧場所 盛岡北部行政事務組合、市役所長寿社会課、松尾・安代総合支所地域振興課、田山支所のほか、盛岡北部行政事務組合のホームページに掲載
 - 意見募集期間 1月16日（月）まで
 - 意見提出方法 住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送（〒028-7405、八幡平市平館27-49、盛岡北部行政事務組合）、ファクス（74-3696）または電子メール（hokubu@themis.ocn.ne.jp）で提出
- 詳しくは、盛岡北部行政事務組合賦課給付班（☎74-2716）まで。

障害者控除やおむつ代の医療費控除は手続き必要

- 市・県民税や国民健康保険税の申告で、要介護認定者の障害者控除やおむつ代の医療費控除を受けるには、事前の手続きが必要です。
 - 障害者控除対象者 65歳以上で要介護認定を受け、一定の基準に該当する人（事前申請が必要。要介護認定を受けていても、障害者控除対象になるとは限りません）。
 - おむつ代の医療費控除対象者 医師が発行する「おむつ使用証明書」と「おむつ代の領収書」がある人（2年目以降は、「主治医意見書」などで寝たきり状態が確認できれば、控除が受けられます）
 - 申請先 市役所長寿社会課、松尾・安代総合支所地域振興課、田山支所（控除対象者本人と申請者の認め印を持参願います）
- 詳しくは、市役所長寿社会課高齢福祉係、包括支援センター係（☎・内線1183、1184）まで。

いこいの村岩手体育館の指定管理者を公募します

- 市では、いこいの村岩手体育館の管理運営を効果的、効率的に行うため、管理運営に関する業務を行う指定管理者を募集します。
 - 応募要件 法人または団体など
 - 応募期間 2月3日（金）まで
 - 指定期間 4月1日（日）から平成29年3月31日（金）まで（5年間）
- 詳しくは、市教育委員会事務局生涯学習課体育振興係（☎・内線2333）まで。

盛岡農業高校特別専攻科学生の募集を実施します

- 盛岡農業高校特別専攻科の学生を募集します（修業年数は2年）。
 - 対象 高卒者か卒業見込みの人
 - コース 作物、園芸、畜産
 - 定員 20人
 - 応募期限 1月27日（金）
- 詳しくは、盛岡農業高校（☎019-688-4211）まで。

クロカンスキーやスノーシューで雪を満喫しよう

- 県民の森で次の行事を行います。
 - ◎スノーシュー体験
 - 日時 1月12日（木）・22日（日）、午前10時から正午まで（定員各15人）
 - 参加料 大人1,000円（温泉入浴券付き）、小学生以下500円、スノーシューレンタル料500円
 - ◎クロスカントリースキー教室
 - 日時 1月15日（日）・29日（日）、午前10時から正午まで（定員各10人）
 - 参加料 1,000円（温泉入浴券付き）、スキーレンタル料1,000円
- 詳しくは、森林ふれあい学習館フォレスト i（☎78-2092）まで。

岩手駐屯地の訓練予定（1～3月）

月日	時間	使用火器など
1/5～10	8時～17時	戦車砲
2/26～3/1	8時～17時	迫撃砲
3/2～5	8時～17時	爆破
6～9	8時～17時	重機関銃
13～17	8時～17時	迫撃砲ほか
19～30	8時～17時	無反動砲

最新情報は、市ホームページに掲載しています。詳しくは、陸自岩手駐屯地司令業務室（☎019-688-4311）まで。

【広告】

ぶらっと一日体験工房開催中！！

ただいま参加者募集中



体験内容など
豆乳手打ちうどん、手前みそ、ヨモギのあん、塩麴＆料理づくり（試食会）、手打ちそば、ミニ量、漆絵付け（箸、皿） 体験料 1,500～3,500円

※一人でも体験できる日は1月29日（日）、2月26日（日）、3月25日（日）【要予約】。4月以降も開催します。

お問い合わせ先 八幡平市商工会安代支所 TEL 63-1001 FAX 63-1011

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

八幡平市共通商品券5%プレミアム付き好評発売中！

現金10,000円が10,500円分の商品券に！

（額面500円×21枚 10,500円分）
※1万円ごとに5%のプレミアムが付きます。
住宅エコポイント及び市住宅リフォーム助成に対応！



日ごろのお買い物、お中元、お歳暮、入学・卒業のお祝い、景品、お礼、お見舞いなどに幅広くご利用いただけます。

八幡平市共通商品券とは
額面500円で1枚から市内外どなたでも購入することができ、有効期限は、ご購入日より6か月以内に市内230以上のお店で使用することができます。

販売およびお問い合わせ先：八幡平市商工会（TEL76-2040）、松尾支所（TEL74-3020）、安代支所（TEL63-1001）

八幡平いにしえの宝

(市内にある指定文化財を紹介します)



だいじんぐう めおとすぎ 大神宮の夫婦杉と巨木群

所在地：松尾寄木第27地割144番地内(氏子会所有)
指定年月日：昭和50年10月11日(旧松尾村)

昭和50年の調査時で推定樹齢350年以上、幹周りの太さ4.3[㍎]、高さ20[㍎]と太さ3.9[㍎]、高さ25[㍎]の2本が根元でつながっている老杉です。ここ大神宮(天照皇大神宮)には夫婦杉のほかに、幹周り4.4[㍎]、高さ24[㍎]の姥杉のほか、幹周り3.98[㍎]と2.62[㍎]のサワラの巨木2本があり、いずれも推定樹齢350年以上で、夫婦杉とともに市の文化財指定を受けています。夫婦杉はカップルで手をつなぎ右に3周回ると夫婦円満、家内安全、子孫長久の願いがかなえられ、一人の場合は左に3周回することで復縁などがかなうと伝えられています。

大神宮の社殿は神仏分離令発布の明治元年(1868年)を受けて建てられたようですが、神社の創建年代は不詳とされています。境内地は、神社群の中心地であるとともに、井森、五の平のイチヨウなどの巨木群、館、鷹子などの地名や地形などからも由緒ある場所であったことをうかがわせます。坂上田村麻呂が創建し、伽藍壮大な古刹といわれた「龍験寺」のあった場所ではないかなど諸説があり、巨木を仰ぎながら古代史に思いをめぐらすには格好の場所ともいえます。

(文・八幡平市文化財保護審議会委員 畑謙吉)

《参考文献》松尾の文化財(1980年、1983年松尾村教育委員会)、西根地方の文化財～松尾村の巻(1977年佐藤連蔵＝北光タイムス連載)、岩手郡の伝説(1979年太田忠雄)、神仏習合の本(2008年学研)

編集後記

子どもの頃は、お正月というワクワクしたものの(お年玉とか)ですが、近頃はあれもしなきゃ、これもしなきゃで忙しく過ごしています。皆さんはどんな新年を迎えましたか? ことしも皆さんにとって良い1年になりますように。広報はちまんだいもよろしくお祈りします。▽2月に事業所を対象にした「経済センサスー活動調査」が行われます。1月中旬に調査票をお届けしますので記入よろしくお願いします。(齋藤)

この編集後記を書いている今、外は雪が降っています。八幡平市も本格的なスキーシーズンの到来。今月から市内でも各種スキー大会が開催されます。今回紹介した小林潤志郎選手のように、世界を舞台に戦う選手が生まれることを願い、今シーズンもスキー大会を取材します。そのためにも体調管理と冬道の安全運転を新しい年のスタートに誓おうと思います。ことしも広報はちまんだいをよろしくお願いします。(北口)